

Model Course 14

岩瀬経塚山から神福山

【葛城第十八経塚(岩瀬経塚山)】
【葛城第十九経塚(神福山)】

岩瀬経塚山から
ダイヤモンドトレール上の
修験の行所をめぐる

ダイヤモンドトレールの紀見峠・千早峠間は、金剛葛城山地が修験の行場であったことを実感できる場所。主稜線上はもちろんだが、その主稜線を挟んだ南北にもゆかりの地が多い。

千早口駅を出てすぐ南の線路を渡り、東へ向かう。カフェレストランを右に見た次の分岐で、右の谷沿いに入ろう。少し道を外れるが、谷間に碑伝の置かれた塞ノ神がある。開けた谷に続く道を歩くとやがて林間に入る。道は2度分岐するが、ほぼ道なりのイメージで進む。林道終点まで来たら、右の谷筋の登山道へ。緩やかに登ると小さな峠に着く。経塚は、峠の右のロープの張られた急登を登り詰めた山頂にある。

峠に慎重に下り直進、尾根に出たら左にとって府庁山を越えてゆく。林道と合流したら間もなく十字峠に着く。峠の先、林道が左にカーブするところで右の小道に入る。再び林道に出たら林道を詰めていき、傾斜がなくなると道は主稜線に並行し、ダイヤモンドトレールの入口がある。

トレールに入ったら西へ。西ノ行者は大きな看板から少し入ったところに鎮座している。今度はダイヤモンドトレールを引き返し東に向かう。杉尾峠、東ノ行者の行者杉を経て、少し下ると金剛トンネルの下り口がある。いったん直進し、岩混じりの登山道をひと汗かいて神福山山頂の第十九経塚を参ってこよう。トンネル下り口から下るとトンネルの少し南に出る。トンネル方向に進むと左に登山口が開けているので入っていく。小さな尾根を乗り越すと、左に大澤寺道が続いている(直進すると行者杉)。大澤寺道を下ると、大澤寺に着く。大澤寺からは川沿いに下り、広い道に出たら左で田園五丁目南バス停に着く。

歩行距離 ● 約16km
歩行時間 ● 5時間55分

体力レベル ☆☆☆
登山レベル ☆☆☆

コースタイム



コース情報



アクセス



アドバイス

本コースは終始登山なので、足元はトレッキングシューズで。岩瀬経塚山の上下りは、ロープはあるが慎重に対処しよう。帰りのバスは便数が少ない。五條バスセンター行きも含めて調べておこう。

※歩行距離は水平距離、コースタイムは一般的なペースで歩いた場合の休憩時間を含まない参考タイムです。